

キミの心ココロが ザワザワしたら

あなたは悪くありません。
ひがい わる しんらい おとな そうだん
このような被害にあつたら信頼できる大人に相談しましょう。



カラダをさわられた…



着がえやトイレを
のぞかれた…



はずかしい写真や動画を
しゃしん どうが おく 送れといわれた…



ひがい 被害に
せいべい かんけい 性別は関係ない…

保護者や大人の方へ

こどもは、被害を打ち明けることが難しい場合もあります。日頃からコミュニケーションをとり、こどもの異変やSOSにいち早く気がつくことが大切です。

こどもが被害を打ち明けたときの対応

- まず、「話をしてくれてありがとう」「あなたは悪くないよ」と伝えてください。
そして、こどもの心に寄り添いながら話を信じて聞き、**話を否定しない**でください。
- 被害直後の場合は、**すぐに警察などの相談機関に連絡**してください。
(不適切な写真や動画を消去します。また、医療機関での感染症検査、証拠採取等が必要となる場合があります。)
- こどもに何度も繰り返し詳しく**聞きすぎない**でください。
(こどもに聞きすぎることが記憶に影響してしまう場合があります。
なるべく早く警察などの相談機関に相談してください。)



困ったときの相談窓口

ぴったり相談窓口

子どもの性被害などに関する
相談窓口を案内する Web サイト



「きくまる」が、あなたにぴったりな
相談窓口へのご案内をサポートします。

ハートさん
#8103

性犯罪被害相談電話

発信した地域を管轄する
都道府県警察の性犯罪
被害相談電話窓口につな
がります。



犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

#9110

警察相談専用電話

最寄りの警察本部の
相談窓口につながります。

はやくワンストップ
#8891

性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センター

性犯罪・性暴力の被害に遭った方に、
医療的支援、相談・カウンセリングなど
の心理的支援、弁護士相談などの法的
支援、警察への同行支援などを行って
いる相談窓口です。



「子供の性被害110番」の運用開始

R6.1/15~

このたび、県警ホームページに「子供の性被害110番」を開設しました。

子供の性被害においては、被害者自身の羞恥心や行為者からの威迫等から声をあげることが心理的に容易ではなく、被害が潜在化する傾向にあるため、一人でも多くの声をすくいとる目的から開設に至りました。

○開設場所○

県警ホームページにアクセスし、「相談・お問い合わせ」内の「メール受付のご案内」を選択。「子供の性被害110番」を選択し、入力フォームから相談内容を入力。

The screenshot shows the Aichi Prefectural Police homepage with a red box highlighting the 'Mail Inquiry' link under the 'Contact Us' menu. Below it, another red box highlights the 'Child Sexual Abuse Reporting' link under the 'Child Abuse Reporting' section of the 'Mail Inquiry' page. The page content includes instructions for reporting child sexual abuse via email.

○入力項目○

氏名、住所、性別、年齢、連絡先、相談内容等

お名前	<input type="text"/>
ご住所	<input type="text"/>
性別	<input type="text"/>
年齢	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/> 入力例: hiroto@example.com
電話番号	<input type="text"/> 入力例: 03-12345678
相談内容	
1.相談内容	<input type="text"/>
2.対象SNS	<input type="text"/>
3.アカウント名	<input type="text"/>
4.相談込み日時、内容	<input type="text"/>
5.その他	<input type="text"/>



下記のURL及び二次元コードからでもアクセスが可能です。

<https://www.pref.aichi.jp/police/soudan/mail/kouhou/kodomonoseihigai110.html>



警察では、児童生徒が相談しやすい環境の整備を目指しています。取り組みへのご協力をお願いします。



愛知県警察

愛知県警察本部 生活安全部 少年課 少年サポート係
052-951-1611(内線3093) / syounen-support@police.pref.aichi.lg.jp

SNS に起因する非行・被害防止教室「その時、君ならどうする？」

サポセン救援隊による サバイバル訓練

中学生向



～情報ネット社会を生きぬくために～

訓練時間
50 分

訓練の目的

自分の身を守るための知識の習得

訓練内容

新隊員（生徒）は、各事例に沿って、問題点を話し合い、意見発表しながら、どうするべきかを学ぶ訓練です。

※隊長及び進行役が、各事例ごとに犯罪名を交えながら問題点を解説します。

※スライドや動画を使用した座学形式の教室です。

ストーリー

インターネット社会では、あらゆる情報が溢れています。その情報に翻弄されてしまい、被害に遭う人々が大勢います。愛知県警察が組織するサポセン救援隊（架空）は、さらに多くの被害者を救出するため、救援隊員を増員するべく、新隊員（生徒）に對し、特殊訓練を実施し、戦力の増強を図っていきます。

第一ステージ 訓練地「緑の島」

●事例：嘘の情報を SNS 上に投稿する行為

友人同士の気持ちの行き違いから誤解を生み、腹いせに軽い気持ちで SNS に悪口を書き込んだ。

その結果・・・

第二ステージ 訓練地「雪の山」

●事例：好奇心の果ての犯罪行為

「裸を見たい」という好奇心から、交際相手に裸の写真を要求。だがそれは、取り返しのつかない重大な犯罪だった・・・

第三ステージ 訓練地「碧い海」

●事例：思わぬ被害に遭ってしまう行為

見知らぬイケメン高校生からの DM に好奇心から返信。楽しい会話が続いたが、ある日、相手は豹変、裸の写真を要求されてしまった・・・

愛知県警察少年課では、子どもたちが SNS を起因としたトラブルに巻き込まれないために、加害・被害防止の出張教室を実施しています。

ご希望の方は最寄り警察署にお申し込みください